



佐藤永芳画「助六由縁江戸桜」(個人蔵)

再現！ 道頓堀の芝居小屋

道頓堀開削399年



岡本大更画「紙治」(関西大学図書館蔵)



「大阪の劇場大工 中村儀右衛門資料」より「浪花座正面建絵図」
(関西大学大阪都市遺産研究センター蔵)

平成26年
4月19日(土) ~ 5月25日(日)

大阪市立住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館 

- 会場：大阪くらしの今昔館 8階企画展示室
- 開館時間：10時～17時（入館は16時30分まで）
- 観覧料：企画展のみ 300円
- 企画展+常設展 一般 800円
- 高・大生 500円

会期中の休館日：4月21日(月)・22日(火)
5月13日(火)・19日(月)・20日(火)



【主催】大阪くらしの今昔館（大阪市立住まいのミュージアム）・関西大学大阪都市遺産研究センター

【協力】道頓堀商店会 【後援】関西大学教育後援会・関西大学校友会

再現！道頓堀の芝居小屋

～道頓堀開削399年～

「食い倒れ」の街大阪を代表する名所である道頓堀は、来年、道頓堀川開削から400年を迎えます。かつては、浪花座・中座・角座などの芝居小屋が立ち並び、現在でもおなじみの歌舞伎や浄瑠璃の演目や新派劇などが上演され大阪文化の発信地として賑わいました。本展覧会では、新発見の「道頓堀五座」の劇場図面や、華やかに舞台を彩った舞台背景画のデッサン、舞台上で人々を魅了した役者絵など芝居町道頓堀ゆかりの品々から、往時の風情を再現し、今なお人々を魅了してやまない道頓堀の魅力に迫ります。



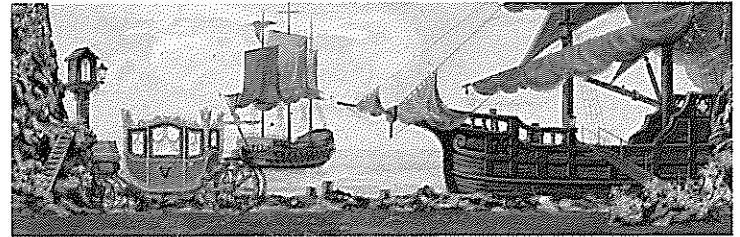
山田伸吉画・長谷川幸延賛「道頓堀今昔」
(関西大学大阪都市遺産研究センター蔵)



重春 けいせい 雪月花
(大阪くらしの今昔館蔵)



「大阪の劇場大工 中村儀右衛門資料より」
(関西大学大阪都市遺産研究センター蔵)



山田伸吉画 舞台背景画デッサン「カブリー島物語」
(関西大学大阪都市遺産研究センター蔵)

講演会 「芝居町道頓堀 いま・おかし」

【講師】成瀬 國晴 氏(宝塚大学講師・イラストレーター)

児玉 竜一 氏(早稲田大学文学部教授・早稲田大学演劇博物館副館長)

高橋 隆博 氏(関西大学文学部教授・大阪都市遺産研究センター研究員)

【日時】平成26年4月27日(日) 13:30～15:30(開場・受付は13:00～) 【会場】大阪市立住まい情報センター 3階ホール

【定員】300名先着順 申し込み不要

【参加費】無料

ミュージアムトーク 「芝居町道頓堀と康楽館」

【講師】肥田 皓三 氏(元関西大学教授・大阪芸能懇話会主宰)

高橋 竹見 氏(秋田県小坂町 康楽館館長)

【日時】平成26年5月8日(木) 13:30～15:30(開場・受付は13:00～)

【会場】大阪市立住まい情報センター 3階ホール

【定員】300名先着順 申し込み不要

【参加費】無料

ワークショップ 文楽人形を操ってみよう!

平成26年4月19日(土) 当館8階企画展示室内 1回目: 13:00～ / 2回目: 14:30～

能勢人形浄瑠璃鹿角座による人形遣い体験教室

【定員】各回20名先着順

本展覧会は、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業(平成22年度～26年度)の一環として開催されます。

大阪市立住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館 蔵

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20 住まい情報センター 8階
TEL.06-6242-1170 FAX.06-6354-8601 <http://konjyakukan.com>

●開館時間/午前10時～午後17時(入館は午後16時30分まで)

●会期中の休館日/4月21日(月)・22日(火)・5月13日(火)・19日(月)・20日(火)

●交通機関/○地下鉄谷町線・堺筋線、阪急線「天神橋筋六丁目」駅下車③号出口より

住まい情報センター建物の地階へ連絡、専用エレベーターで8階へ

◎JR大阪環状線「天満」駅から北へ徒歩7分